

(事後評価)

資料 4 - 2 - ②
関東地方整備局
事業評価監視委員会
(平成22年度第7回)

横須賀港海岸直轄海岸保全施設整備事業

平成23年 1月14日

国土交通省 関東地方整備局

プロジェクトの概要データ票

宅地高補正有(街区別平均)

様式-3

海岸名 横須賀港
 地区名 馬堀地区
 事業種別 高潮対策
 総事業費 133 億円

防護人口 7,200 人
 防護区域 70 ha

総費用:C 197 億円
 総便益:B 1,942 億円
 基準年 2010

CBR 9.85
 NPV 1,745 億円
 EIRR 26.4%

【貨幣換算した費用】 (単位:億円)																									
対象施設	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17																合計	備考
護岸	2.7	7.5	12.0	30.0	24.4	10.2	26.0	20.6																133	
維持管理費	0.63 億円/年																								
【貨幣換算した便益】																									
便益の種類	便益(億円/年)		需要等		内容		便益設定・計算の考え方																		
浸水防護(高潮)	74.3		浸水被害回避家屋数		家屋の浸水被害回避額		浸水深別家屋数×浸水深別被害率×1戸当たり家屋評価額																		
浸水防護(津波)			浸水被害回避事業所数		事業所の浸水被害回避額		浸水深別事業所数×浸水深別被害率×1事業所当たり(償却+在庫)資産額																		
侵食防護																									
利用・環境																									
その他																									
【需要等の動向】																									
	設定時期	需要等の名称、数量・設定根拠・変化の理由等①										需要等の名称、数量・設定根拠・変化の理由等②										備考			
事業採択時の予測																									
中間評価時の予測																									
再評価時の予測																									
【便益発生の時期】																									
浸水被害の回避が発生する時期であり、完成の翌年度、平成18年度からとなる。																									

市町村別事業所資産額計算表

市町村名 横須賀市

(単位:人/千円) (単位:千円)

大分類 符号	中分類 符号	産 業 分 類※ 産 業 名	事業所数 (箇所)	従業者数 (人)	従業者一人当たり※		資 産 額	
					償却資産 評価額	在庫資産 評価額	償却資産額	在庫資産額
D		鉱業	0	0	10,715	2,866	0	0
E		建設業	1,431	8,985	1,710	3,770	15,364,350	33,873,450
F		製造業	478	16,840	4,351	2,550	73,270,840	42,942,000
	9	食料品製造業	64	1,772	2,560	814	4,536,320	1,442,408
	10	飲料・資料・たばこ製造業	1	5	9,465	4,126	47,325	20,630
	11	繊維工業	2	20	2,652	1,668	53,040	33,360
	12	衣服・その他繊維製品製造業	22	84	720	755	60,480	63,420
	13	木材・木製品製造業	0	0	2,065	2,742	0	0
	14	家具・装備品製造業	18	527	1,732	1,441	912,764	759,407
	15	パルプ・紙・紙加工品製造業	3	15	7,835	2,108	117,525	31,620
	16	出版・印刷・同関連産業	40	199	2,719	578	541,081	115,022
	17	化学工業	7	398	11,040	5,868	4,393,920	2,335,464
	18	石油製品・石炭製品製造業	0	0	39,188	29,963	0	0
	19	プラスチック製品製造業	5	91	3,418	1,323	311,038	120,393
	20	ゴム製品製造業	4	169	3,314	1,111	560,066	187,759
	21	なめし皮・同製品・毛皮製造業	1	1	670	1,572	670	1,572
	22	窯業・土石製品製造業	12	138	4,759	2,482	656,742	342,516
	23	鉄鋼業	8	222	13,821	7,782	3,068,262	1,727,604
	24	非鉄金属製造業	3	638	8,330	5,601	5,314,540	3,573,438
	25	金属製品製造業	43	439	2,609	1,806	1,145,351	792,834
	26	一般機械器具製造業	60	1,064	3,233	3,566	3,439,912	3,794,224
	27	電気機械器具製造業	30	1,929	3,047	2,273	5,877,663	4,384,617
	28	情報通信機械器具製造業	3	18	2,403	3,008	43,254	54,144
	29	電子部品・デバイス製造業	8	270	5,787	1,930	1,562,490	521,100
	30	輸送用機械器具製造業	101	8,445	5,191	2,199	43,837,995	18,570,555
	31	精密機械器具製造業	8	113	2,500	2,209	282,500	249,617
	32	その他製造業	35	283	2,440	2,479	690,520	701,557
		小 計	478	16,840	—	—	77,453,458	39,823,261
G		電気・ガス・水道・熱供給業	21	650	122,077	4,083	79,350,050	2,653,950
H		情報通信業	62	2,014	4,959	813	9,987,426	1,637,382
I		運輸業	256	5,885	5,800	893	34,133,000	5,255,305
J		卸売業・小売業	3,847	29,228	2,088	2,411	61,028,064	70,468,708
	49~54	卸売業	430	3,765	2,303	4,627	8,670,795	17,420,655
	55	各種商品小売業	22	1,693	1,942	1,847	3,287,806	3,126,971
	56	織物・衣服・身の回り品小売業	449	1,834	1,942	2,586	3,561,628	4,742,724
	57	飲食料品小売業	1,300	11,712	1,942	423	22,744,704	4,954,176
	58	自動車・自転車小売業	212	1,544	1,942	2,152	2,998,448	3,322,688
	59	家具・じゅう器・機械器具小売業	292	1,292	1,942	2,738	2,509,064	3,537,496
	60	その他小売業	1,142	7,388	1,942	1,732	14,347,496	12,796,016
		小 計	3,847	29,228	—	—	58,119,941	49,900,726
K		金融・保険業	227	2,708	4,587	233	12,421,596	630,964
L		不動産業	1,055	3,236	18,812	10,581	60,875,632	34,240,116
M		飲食店・宿泊業	2,437	14,218	2,148	116	30,540,264	1,649,288
N		医療、福祉	1,041	17,910	1,627	57	29,139,570	1,020,870
O		教育、学習支援業	669	11,603	1,467	207	17,021,601	2,401,821
P		複合サービス事業	92	1,491	4,587	233	6,839,217	347,403
Q		サービス業	2,727	18,433	4,587	233	84,552,171	4,294,889
R		公務(他に分類されないもの)	90	13,121	4,587	233	60,186,027	3,057,193
		合 計	14,433	146,322	—	—	574,709,808	204,473,339

※産業分類は、日本標準産業分類(平成14年3月改定)による。

海岸事業 費用対効果分析 基礎項目

評価の種類	4 事後評価	1:新規評価 2:再評価 3:中間評価(予備的検討) 4:事後評価
-------	--------	-----------------------------------

所在都道府県(「設定」シートの番号を記入)	14 神奈川	所在市町村	横須賀市
海岸名	横須賀港	地区名	馬堀地区
海岸管理者名	横須賀市	事業区分	高潮対策

事業区分:「高潮対策」、「侵食対策」、「海岸環境」、「局部改良」、「公有地造成」のいずれかを記載

整備開始年	1998 (西暦表記)
整備終了年	2005 (西暦表記)
現在価値化の基準年	2010 (西暦表記)

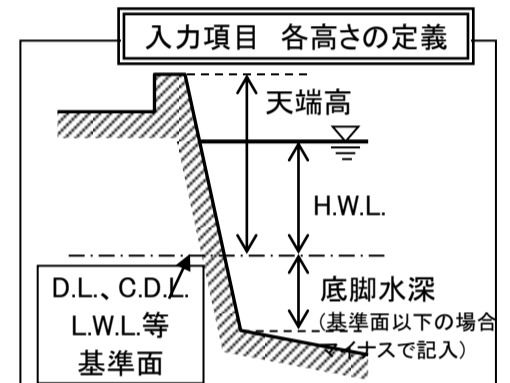
防護面積	70.00 (ha)
防護人口	7,200 (人)

●高潮以外の便益について(有る場合に年当たり便益を記入し、説明資料を添付)

侵食便益	(億円/年)
その他便益(利用・環境等)	(億円/年)

①計画外カデータの入力

事業実施地域	3	(数値を入力 日本海沿岸:1、太平洋東北岸:2、太平洋南西岸:3、オホーツク海沿岸:4)
計画波高	4.5 (m)	(下段生起確率での波高)
計画波高の生起確率	2	(数値を入力 30年:1、50年:2)
計画波高の周期	6.7 (s)	
計画潮位作用時のH.W.L.	1.9 (m)	(天端高と同じ基準面からの水位)
最大高潮偏差	0.6 (m)	(H.H.W.L.-H.W.L.を用いてもよい)
想定高潮継続時間	12 (時間)	(湾内:12時間、その他:24時間など)



②施設データの入力

	工区Ⅰ-1	工区Ⅰ-2-1	工区Ⅰ-2-2	工区Ⅱ	工区Ⅲ-1	工区Ⅲ-2	
既設 海岸保全施設の構造形式	消波護岸	消波護岸	消波護岸	消波護岸	消波護岸	消波護岸	
既設 海岸保全施設の天端高	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	(m)
既設 海岸保全施設の換算天端高	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	(m) (換算天端を使う場合に変更。基本的に天端高と同一)
既設 海岸保全施設の底脚水深	-5.0	-6.0	-6.0	-6.0	-4.0	-1.5	(m) (基準面以下の場合マイナス値入力)
既設 海岸保全施設の施設延長	150.0	302.0	448.0	200.0	350.0	200.0	(m)
当該海岸の海底勾配	1/25	1/10	1/10	1/10	1/10	1/100	(1/10または1/30)
対象海岸の屈折・回折係数	0.82	0.79	0.86	0.89	0.92	0.95	
天端高等の基準面(D.L., C.D.L., L.W.L.等)	C.D.L.						
浸水域の地盤高の基準面(T.P., C.D.L.等)	T.P.						
地盤高と施設の基準面の差(T.P.-C.D.L.の値を記入)	1.03						(m)

③市町村データの入力

県の家屋単位当たり資産額	208.9 (千円/m2)
一世帯当たり家庭用品評価額	15,042 (千円/世帯)
農漁家1戸当たり償却資産評価額	2,272 (千円/戸)
農漁家1戸当たり在庫資産評価額	434 (千円/戸)

所在市町村のデータ(管理者の財政部門等から情報収集が必要)	
市の事業所全体の償却資産評価額	574,709,808 (千円)
市の事業所全体の在庫資産評価額	204,473,339 (千円)
家屋数	133,831 (棟)
床面積	19,836,024 (m2)
世帯数	179,914 (世帯)
農業家数	(軒)
漁業家数	(軒)
事業所数	14,433 (軒)
浸水域内の家屋分布数	312.5 (m2/棟)

④公共土木施設、公益事業等施設のデータ

事業実施地域	3	上で都道府県番号を入力すると自動的に記入される
--------	---	-------------------------

北海道:1 東北:2 関東:3 北陸:4 中部:5
近畿:6 中国:7 四国:8 九州:9 沖縄:10

海岸事業 費用対効果分析 事業費整理表(事業費ベース)

(金額の単位:百万円)

横須賀港

海岸

地区名		合計		整備施設																				
施設名		護岸																						
延長(m)																								
基数(基)																								
その他																								
合計金額		13,333	13,333																					
西暦年度	和暦年度																					消費税率	和暦年度	税引後事業費
1998	H10	271	271																			1.05	H10	258
1999	H11	746	746																			1.05	H11	710
2000	H12	1,204	1,204																			1.05	H12	1,147
2001	H13	3,000	3,000																			1.05	H13	2,857
2002	H14	2,439	2,439																			1.05	H14	2,323
2003	H15	1,016	1,016																			1.05	H15	968
2004	H16	2,595	2,595																			1.05	H16	2,471
2005	H17	2,062	2,062																			1.05	H17	1,964
2006	H18																					1.05	H18	
2007	H19																					1.05	H19	
2008	H20																					1.05	H20	
2009	H21																					1.05	H21	
2010	H22																					1.05	H22	
2011	H23																					1.05	H23	
2012	H24																					1.05	H24	
2013	H25																					1.05	H25	
2014	H26																					1.05	H26	
2015	H27																					1.05	H27	
2016	H28																					1.05	H28	
2017	H29																					1.05	H29	
2018	H30																					1.05	H30	
2019	H31																					1.05	H31	
2020	H32																					1.05	H32	
2021	H33																					1.05	H33	
2022	H34																					1.05	H34	
2023	H35																					1.05	H35	
2024	H36																					1.05	H36	
2025	H37																					1.05	H37	
2026	H38																					1.05	H38	
2027	H39																					1.05	H39	
2036	H48																					1.05	H48	
2037	H49																					1.05	H49	

施設データの作成(現状の施設のデータを記入)

Table with columns: 工区, 施設, 構造形式, 延長(m), 断面諸元, 前浜勾配, 屈折・回折係数(Kr). Includes values for 工区1-2-1, 消波護岸, 302.0, etc.

←基準面より、設置位置が下にあれば、マイナスの値を記入のこと

Table for 50-year return period surge flow calculation (工区2 50年確率外力に対する越波流量計算). Includes columns for construction type, surge duration, and flow volume.

Table for surge flow calculation (越流量の計算). Includes columns for wave height, period, and surge flow volume.

Table for surge flow calculation (越流量の計算). Includes columns for surge duration, wave length, and flow volume.

Table for 40-year return period surge flow calculation (工区2 40年確率外力に対する越波流量計算).

Table for surge flow calculation (越流量の計算).

Table for surge flow calculation (越流量の計算).

Table for 30-year return period surge flow calculation (工区2 30年確率外力に対する越波流量計算).

Table for surge flow calculation (越流量の計算).

Table for surge flow calculation (越流量の計算).

Table for 20-year return period surge flow calculation (工区2 20年確率外力に対する越波流量計算).

Table for surge flow calculation (越流量の計算).

Table for surge flow calculation (越流量の計算).

Table for 10-year return period surge flow calculation (工区2 10年確率外力に対する越波流量計算).

Table for surge flow calculation (越流量の計算).

Table for surge flow calculation (越流量の計算).

施設データの作成(現状の施設のデータを記入)

工区	工区III-1
施設	
構造形式	消波護岸
延長(m)	350.0
断面諸元	堤脚水深(m) -4.0
	天端高(m) 4.6
前浜勾配	1/10
屈折・回折係数(Kr)	0.92

←基準面より、設置位置が下であれば、マイナスの値を記入のこと

工区5 50年確率外力に対する越波流量計算																				
構造形式 消波護岸 前浜勾配 1/10											継続時間 Δt(時間)					継続時間 Δt(時間)				
高潮継続経過時間(h)											波浪(沖波)					沖波波長(m) L0				
波形勾配(Ho'/Lo)											波高(m)					換算沖波(m) HO' (=Kr×H0)				
相対水深(h/Ho')											周期(sec)					波形勾配 HO'/L0 ①				
相対天端高(hc/Ho')											波向					水深(m) h				
合田図の越波流量(読取)											高潮潮位					相対水深 h/HO' ②				
越波流量 (m3)											D.L.(m)					天端高(m) hc				
(潮位が天端高を超える場合は最大値入力)											高潮偏差(m)					hc/HO' ③				
50年確率外力の総越波流量+総越流量											天文潮 H.W.L.(D.L.: m)					①~③をもとに合田の推定図を読みとること				
全工区の総越波流量+総越流量											小計(m)					合田推定図より算定				
337,903 (m3)											海側水位-天端高さ :H1					総越波流量 (m3) ↓				
1,086,718 (m3)											H1<0のものをのぞく					合田推定図より算定				
											完全越流量(m3/m/sec)					q (m3)				
											越流量(m3)					q (m3)				

工区5 40年確率外力に対する越波流量計算																				
構造形式 消波護岸 前浜勾配 1/10											継続時間 Δt(時間)					継続時間 Δt(時間)				
高潮継続経過時間(h)											波浪(沖波)					沖波波長(m) L0				
波形勾配(Ho'/Lo)											波高(m)					換算沖波(m) HO' (=Kr×H0)				
相対水深(h/Ho')											周期(sec)					波形勾配 HO'/L0 ①				
相対天端高(hc/Ho')											波向					水深(m) h				
合田図の越波流量(読取)											高潮潮位					相対水深 h/HO' ②				
越波流量 (m3)											D.L.(m)					天端高(m) hc				
(潮位が天端高を超える場合は最大値入力)											高潮偏差(m)					hc/HO' ③				
40年確率外力の総越波流量+総越流量											天文潮 H.W.L.(D.L.: m)					①~③をもとに合田の推定図を読みとること				
全工区の総越波流量+総越流量											小計(m)					合田推定図より算定				
322,842 (m3)											海側水位-天端高さ :H1					総越波流量 (m3) ↓				
1,029,558 (m3)											H1<0のものをのぞく					合田推定図より算定				
											完全越流量(m3/m/sec)					q (m3)				
											越流量(m3)					q (m3)				

工区5 30年確率外力に対する越波流量計算																				
構造形式 消波護岸 前浜勾配 1/10											継続時間 Δt(時間)					継続時間 Δt(時間)				
高潮継続経過時間(h)											波浪(沖波)					沖波波長(m) L0				
波形勾配(Ho'/Lo)											波高(m)					換算沖波(m) HO' (=Kr×H0)				
相対水深(h/Ho')											周期(sec)					波形勾配 HO'/L0 ①				
相対天端高(hc/Ho')											波向					水深(m) h				
合田図の越波流量(読取)											高潮潮位					相対水深 h/HO' ②				
越波流量 (m3)											D.L.(m)					天端高(m) hc				
(潮位が天端高を超える場合は最大値入力)											高潮偏差(m)					hc/HO' ③				
30年確率外力の総越波流量+総越流量											天文潮 H.W.L.(D.L.: m)					①~③をもとに合田の推定図を読みとること				
全工区の総越波流量+総越流量											小計(m)					合田推定図より算定				
299,042 (m3)											海側水位-天端高さ :H1					総越波流量 (m3) ↓				
941,419 (m3)											H1<0のものをのぞく					合田推定図より算定				
											完全越流量(m3/m/sec)					q (m3)				
											越流量(m3)					q (m3)				

工区5 20年確率外力に対する越波流量計算																				
構造形式 消波護岸 前浜勾配 1/10											継続時間 Δt(時間)					継続時間 Δt(時間)				
高潮継続経過時間(h)											波浪(沖波)					沖波波長(m) L0				
波形勾配(Ho'/Lo)											波高(m)					換算沖波(m) HO' (=Kr×H0)				
相対水深(h/Ho')											周期(sec)					波形勾配 HO'/L0 ①				
相対天端高(hc/Ho')											波向					水深(m) h				
合田図の越波流量(読取)											高潮潮位					相対水深 h/HO' ②				
越波流量 (m3)											D.L.(m)					天端高(m) hc				
(潮位が天端高を超える場合は最大値入力)											高潮偏差(m)					hc/HO' ③				
20年確率外力の総越波流量+総越流量											天文潮 H.W.L.(D.L.: m)					①~③をもとに合田の推定図を読みとること				
全工区の総越波流量+総越流量											小計(m)					合田推定図より算定				
269,019 (m3)											海側水位-天端高さ :H1					総越波流量 (m3) ↓				
826,733 (m3)											H1<0のものをのぞく					合田推定図より算定				
											完全越流量(m3/m/sec)					q (m3)				
											越流量(m3)					q (m3)				

工区5 10年確率外力に対する越波流量計算																				
構造形式 消波護岸 前浜勾配 1/10											継続時間 Δt(時間)					継続時間 Δt(時間)				
高潮継続経過時間(h)											波浪(沖波)					沖波波長(m) L0				
波形勾配(Ho'/Lo)											波高(m)					換算沖波(m) HO' (=Kr×H0)				
相対水深(h/Ho')											周期(sec)					波形勾配 HO'/L0 ①				
相対天端高(hc/Ho')											波向					水深(m) h				
合田図の越波流量(読取)											高潮潮位					相対水深 h/HO' ②				
越波流量 (m3)											D.L.(m)					天端高(m) hc				
(潮位が天端高を超える場合は最大値入力)											高潮偏差(m)					hc/HO' ③				
10年確率外力の総越波流量+総越流量											天文潮 H.W.L.(D.L.: m)					①~③をもとに合田の推定図を読みとること				
全工区の総越波流量+総越流量											小計(m)					合田推定図より算定				
220,286 (m3)											海側水位-天端高さ :H1					総越波流量 (m3) ↓				
652,423 (m3)											H1<0のものをのぞく					合田推定図より算定				
											完全越流量(m3/m/sec)					q (m3)				
											越流量(m3)					q (m3)				

⑤浸水区域メッシュデータの入力（宅地高）

幅：護岸延長、奥行き：堤防天端高（T.P.換算したもの）未滿または、実質浸水が起こると想定される区域（整備基本計画等の受益地域）等を目途に設定する。

メッシュ幅	50(m/メッシュ)	←（50mを基本とするが、作業量などを勘案して適宜設定すること）
-------	------------	----------------------------------

	シーハイツ				馬堀海岸1丁目（海側）								馬堀海岸2丁目（西街区）								馬堀海岸2丁目（東街区）					馬堀海岸3丁目					馬堀海岸4丁目					走水1丁目															
整理番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45						
①																																																			
②																																																			
③																																																			
④				0.6	0.6	0.6			0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5																													
⑤			0.6			0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5					1.2	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.5						2.0	2.0	2.0						
⑥		0.0	0.0	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5				1.2	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8																	
⑦				0.0	0.0	0.0	0.6		0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	1.2	1.2	1.2	1.2	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8					0.5	0.5											
⑧							0.0	0.0	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	1.2	1.2	1.2	1.2	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8				0.5	0.5	0.5	0.5	0.5										
⑨										0.0	0.0	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	1.2	1.2	1.2	1.2	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8			0.5	0.5	0.5	0.5													
⑩													0.0	0.0	0.0	0.6	0.6	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	1.2	1.2	1.2	1.2	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8		0.5	0.5																
⑪																0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.5	0.5	0.5				0.8	0.8	0.8	0.8			0.5	0.5																	
⑫																		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0							0.8			0.5	0.5																	
⑬																				0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0																		
⑭																																																			
⑮																																																			
⑯																																																			
⑰																																																			
⑱																																																			
⑳																																																			
㉑																																																			
㉒																																																			
㉓																																																			
㉔																																																			
㉕																																																			
㉖																																																			
㉗																																																			
㉘																																																			
㉙																																																			
㉚																																																			
㉛																																																			
㉜																																																			
㉝																																																			

⑤浸水区域メッシュデータの入力（事業所数）

幅：護岸延長、奥行き：堤防天端高（T.P.換算したもの）未満または、実質浸水が起こると想定される区域（整備基本計画等の受益地域）等を目途に設定する。

メッシュ幅	50	(m/メッシュ)	←（50mを基本とするが、作業量などを勘案して適宜設定すること）
事業所数	138		

（海側）

整理番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45								
番号	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	AA	AB	AC	AD	AE	AF	AG	AH	AI	AJ	AK	AL	AM	AN	AO	AP	AQ	AR	AS								
①																																																					
②																																																					
③	3	1						3																																													
④	1	1																																																			
⑤	1																																																				
⑥		1	3																																																		
⑦				1	3									1	2	1		1																																			
⑧						1	3	4	1	1		1																																									
⑨											3	1					1																																				
⑩												3	1	2	1	1																																					
⑪													1	1	3	4	2		1	2																																	
⑫																			1	1	3	2	1	2	1	2	1	1	1	1		1	1	1																			
⑬																				1	3			4	3	6	7	3	1	3	4	1		3		1																	

年平均被害額軽減額算出表

【浸水被害額】

確率年毎の 対象流量QI (m3)	確率年	QI~QI+1の 年平均確率	想定被害額 (百万円)	QI~QI+1の 平均想定 被害額	QI~QI+1 の年平均 被害額	対象流量まで の年平均被害 軽減額
0	1		0			
652,423	1/10	0.90000	8,709	4,354	3,919	3,919
826,733	1/20	0.05000	8,709	8,709	435	4,354
941,419	1/30	0.01667	8,709	8,709	145	4,499
1,029,558	1/40	0.00833	8,709	8,709	73	4,572
1,086,718	1/50	0.00500	8,709	8,709	44	4,616

一般資産被害額	4,615.53
公共土木被害額 (一般資産の 0.6)	2,769.32
公益事业等被害額(一般資産の 0.01)	46.16
合計	7,431.01

飛砂・飛沫便益	0.00
---------	------

年平均便益 (百万円)	7,431.01
-------------	----------